

「桃栗3年、柿8年」この言葉をよく聞きます。教会の成長は10年で基盤ができ、地域に愛される教会になるには20年くらいかかります。「三つ子の魂百まで」3歳までに出来上がった人格は100歳まで変わらないという意味のことわざです。しかし、たとえ3歳までの教育が十分でなくても、イエス・キリストにあればそれさえも変えられるのです。「Yes We can」人が造った神ではありません。人を造った神です。だから神にとって不可能なことはありません。神は無から有を作ることができます。しかしどんなに科学が発展した今でも、人には血液を造ることすらできません。私たちは神の作品です。作品（master piece）これは傑作という意味です。1つの命を与え、はぐくんでいる神の目から見れば全ての人が高価で尊いのです。だからこそ神と私たちがどういう関係を築くかが大切なのです。「What shall we do?」どうしたらよいのかわからない問題にたくさんぶつかることがあります。しかし、「人には出来ないが、神にはどんなことでもできる」のです。なぜならエル・シャダイ（全能の神）だからです。だから神を信じていれば自分にはできないと思ったことができるようになるのです。将来必ずよくなると信じ、現実は大変であっても将来の希望を抱きながら歩んでいけば問題は問題でなくなる、これが信仰の世界なのです。Ⅰ **夢と幻をGet your Vision.** これをもつことはとても大切です。「はかない罪の楽しみを受けるよりは、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取りました。」（ヘブル11:25）この苦しみは世の中にいた時の苦しみと違います。苦しいけどうれしい、痛みを伴うけれど喜びなのです。苦しみや試練、それは人生の中でだれでも味わいます。しかし問題は、神によって解決されていきます。そしてそれは神を信じていればすてきなものにかわる資産になるのです。世の中の多くの方は自分のために生きようとします。しかし「受くるより与えるものが幸いである」人のために生きることは自分のためだけに生きるより幸せなことなのです。「幻がなければ、民はほしいままにふるまう。（滅びる）」（箴言29:18）神と共に持つビジョンは必ず成ります。ビジョンは大きなものです。最初は一粒のからし種でも、大きくなって鳥が住むようになるのです。Ⅱ **信仰は力 Power Of God** 神には何でもできるということを経験するためには、信じるのが大切です。「信仰がなくしては、神に喜ばれることはできません」（ヘブル11：6）神をどこまで信じているか、これが神に喜ばれることです。信じるものに、全能の神は働いてくださいます。私たちは朽ちる冠ではなく朽ちない冠を求めべきです。何か問題があったとき、世の中の多くの方は、問題から目をそらして紛らしたりします。しかしそれでは根本的な問題は解決されません。神は私たちが逃避的な解決ではなく問題を真正面から見ても、問題を見る内側が強められて問題を乗り越えられるように成長させようとしているのです。だからこそしっかり教会に根付いてイエス様を見上げて愛を表すことが大切なのです。不平、不満、マイナス的なことを思ったり表したりすることは簡単です。それを聖書的に押さえ聖書的な生き方を選びとって、自分を救ってくださったイエス様から離れたくないイエス様のために尽くしますという人によってブロックのように重ねられていくのです。成長で大切なのは一人ひとりの心が豊かに着実に成長していくことです。そのためには時には痛みや苦しみを通らなくてはならないことがあるのです。この痛みや苦しみを共に体験し成長することが神の喜びであり、共に成長するものこそ生涯の友です。忍耐をもってがんばって正しい道を歩み続けた人の姿ほど美しいものはありません。だからこそ、様々な試練にも感謝できるのです。「**いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。**」（1テサロニケ5：16、17、18）あなたはできていますか。これがチェックポイントです。どんな苦しい状況にいてもこれを聖書は命じているのです。「御霊の火を消してはならない」聖霊様を求めて受け入れてください。「もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。」（ガラテヤ2：20）私たちはもう一人ではないのです。共に歩んでくださる方がいます。教会にしっかりと根ざし、神様の御旨を実現していきましょう。